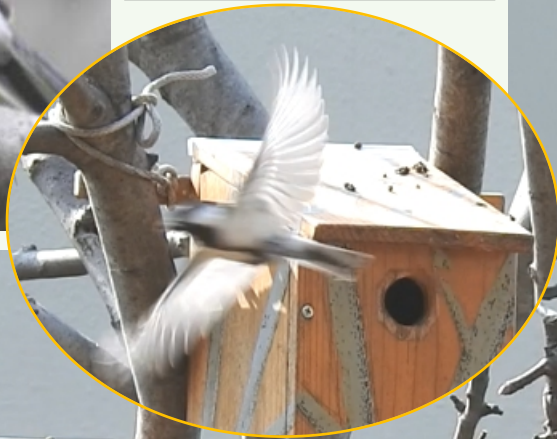


今年もシジュウカラが、庭の姫リンゴにかけた巣箱で子育てをして、7羽が巣立ちました。



今年のパパとママです。昨年のペアとは違います。野生のシジュウカラの寿命は一般に1.5~3年と言われています。守られた環境では10年近く生きられるので天敵、食べ物、冬の寒さ、等々自然の中で生きるのはとても厳しいのでしょう。



3/20 巣作り開始



巣材は主にコケ、シュロの繊維、動物の毛などです。1~2週間で作り上げます。巣作りはママのお仕事。

春です。巣作りを始めたころ、巣箱の下にはクリスマスローズが咲き誇り、花桃も咲き始めました。



3月16日



3月22日 花桃

3/23 産卵開始

シジュウカラは1日に1個ずつ卵を産み、8~11個ほど生み終わると抱卵を始めます。ママは卵を産みながら、猫の毛を集めて巣作りを続けています。パパは隣でお食事中。



3月30日

4/1 抱卵開始

今回は、9個の卵を産みました。抱卵期間は13~14日です。一斉に孵化します。

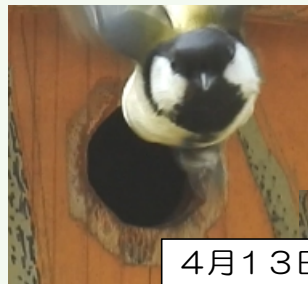


ママは時々、抱卵を休んで外を眺めています。



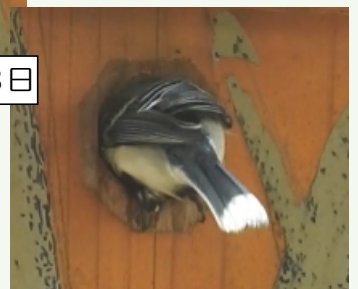
4月6日

まだ巣の改良を続けているようです



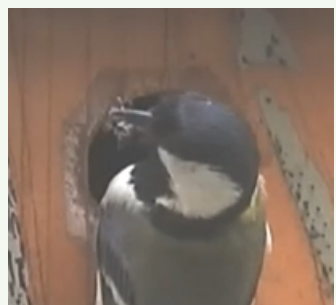
4月13日

ママは食事休憩やトイレ休憩で時々外出します。

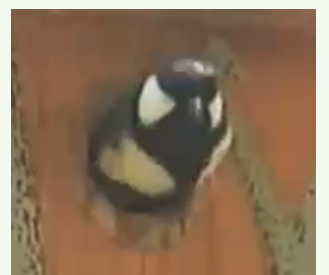


4/14 孵化

雛は最初は「赤はだか」なので親から給餌と保温を受けて育ちます。でも1週間ほどで翼が出始め、目も開きます。両親からエサをもらい急速に成長して、2~3週間で巣立ちます。



4月15日 最初は小虫を捕ってくる



パパとママが協力して餌運び。パパはすぐに出ていくけど、ママは雛の保温のため巣箱から暫く出てこない



4月16日 巣箱の周りは春たけなわ。姫リンゴ、モッコウバラ、フジ

4月23日 大食漢のヒナに、せっせと虫運び



運び出すフンも大きくなってきた。

4月29日 巣立ちの前日

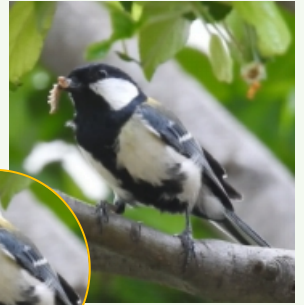
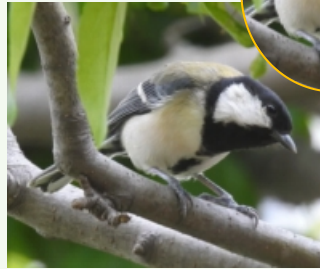


ヒナが外を覗いている



お向いの屋根からカラスが様子を窺っている

パパとママは  
嚴重警戒



4/30 巣立ち  
10:35~11:10

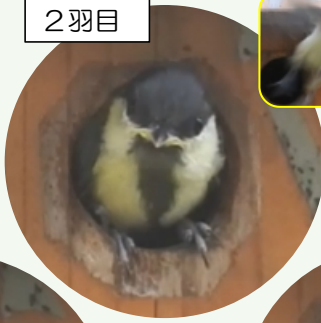
この日も朝からパパとママは頻りに虫運び・糞出しをしていたけど、9時半頃から虫は持ってくるけれど巣箱に入らなくなった。さかんに外から呼びかけをしてる。

10:35 最初のヒナが身を乗り出す。ためらって引っ込む。また出では引っ込む。親が呼ぶ「ジジジジ」（出たおいで）「ツーピーツーピー」。ヒナが親を呼ぶ「チチチチチ」。何度か繰返して漸く一羽が飛びたつ。

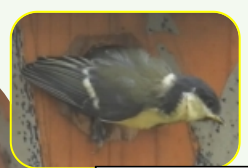
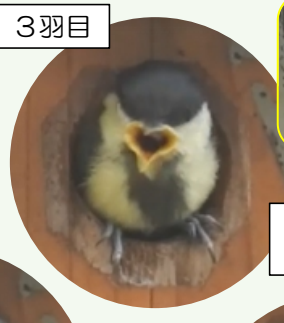
1羽目



2羽目



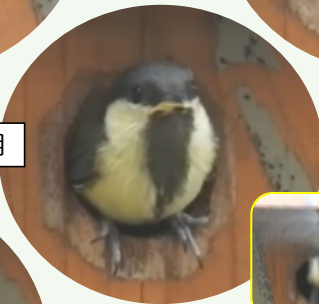
3羽目



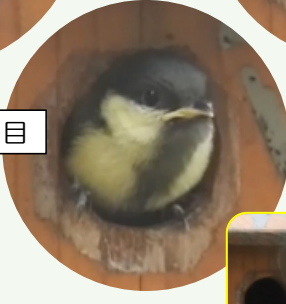
おととと

口を開くと  
黄色いハート

4羽目



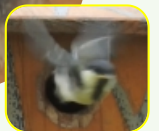
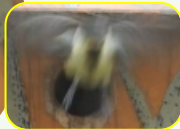
5羽目



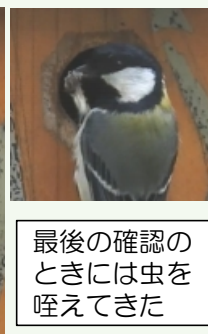
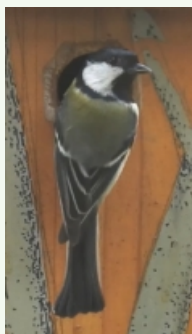
6羽目



7羽目



ヒナが残っていないか確認



最後の確認の  
ときには虫を  
啜ってきた



巣立ち4分後から、両親は5度も巣箱に来て、そのたびに何度も中に首を入れて覗き「ツピッ」と鳴いては飛び去る



1週間後、巣箱の中には、孵化できなかった卵が2個残されていた。